

のびる  
野蒜北部丘陵地区／宮城県東松島市

東松島市から整備を受託している野蒜北部丘陵地区は、市内7つの防災集団移転促進事業の中で最大規模です。復興市街地整備事業として施行面積91.5ha、宅地278画地、災害公営住宅整備事業として170戸を整備してきました。

特別名勝の松島から造成地が見えないようにするなど景観に配慮し、最大の課題であった土砂搬出はベルトコンベヤーを活用して、工期のスピードアップを図りました。

平成27年5月のJR仙石線の全線運転再開以降、平成28年11月にはすべての宅地の引き渡し完了。災害公営住宅は今年6月に第Ⅰ期82戸、8月に第Ⅱ期88戸の引き渡し完了し、URの東松島市における復興支援事業がすべて完了しました。

〈地区概要〉  
所在地：宮城県東松島市野蒜ヶ丘野蒜、大塚  
施行面積：約91.5ha  
事業期間：平成24年9月～30年3月（清算期間除く）  
施行者：東松島市（公共団体施行土地区画整理事業）  
〔URが事業受託〕



タイムトリップ



JR 仙石線運転再開式典（平成 27 年 5 月）



災害公営住宅第Ⅰ期鍵引き渡し式（平成 29 年 6 月）

